

～社会的ニーズを的確に汲み取る術は「協働」からの知恵にあり～

## NGOオイスカと企業・労組との実践活動報告会

開催日時：2月1日（水）15:00～18:00

開催場所：経団連会館9階

主催：オイスカ首都圏支部、財団法人オイスカ

後援：林野庁、経済同友会、日本経団連自然保護協議会、国土緑化推進機構  
電機連合、UIゼンセン同盟、電力総連、JEC連合（以上ご依頼中）

第1部 基調講演「一過性ブームでない日本型CSRの確立を」15:00～15:20

榎本 晃章（オイスカ首都圏支部会長、電気事業連合会副会長）

第2部 「実践活動 海外編」15:20～16:35

協働プロジェクト事例概観 ～44年の海外協力実践と労組・企業の参画～

古武 正志（オイスカ首都圏事務局長、元日本経団連自然保護基金事務局長代行）

藤田 幸三（オイスカ首都圏支部幹事、電機連合共済センター常務理事）

海外プロジェクトの現状と提案 ～人づくり、森づくり、ふるさとづくり～

長 宏行（オイスカ本部地域第三部部长）

第3部 「実践活動 国内編」16:45～18:00

行政から見たボランティア団体の存在意義 ～なぜ接着剂的役割が必要か～

寺沢 恵治（山梨県森林環境部技監）

森林保全プロジェクトの現状と提案

- ・ 埋もれつつある全国の学校林の復活を ～協働が学校教育に果たす役割～

齋藤 昇（横浜市立谷本小学校校長）

小林 孝雄（オイスカ首都圏支部副会長、神奈川経済同友会副代表幹事）

- ・ 「法人の森づくり」実践事例 ～川上と川下 それぞれのニーズのすり合わせ～

河野 晃（林野庁国有林野総合利用推進室室長）

山根 則彦（林野庁山梨森林管理事務所所長）

<http://www.oisca.org/support/partner/index.htm>（協働事例はこちら）

オイスカ組織広報部宛 Fax 03 - 5376 - 5337 Tel 03-3322-5161 [yoshida@oisca.org](mailto:yoshida@oisca.org)

オイスカ活動報告会 参加申込書（2月1日）

ご社名・団体名

ご所属

ご氏名

ご連絡先電話番号

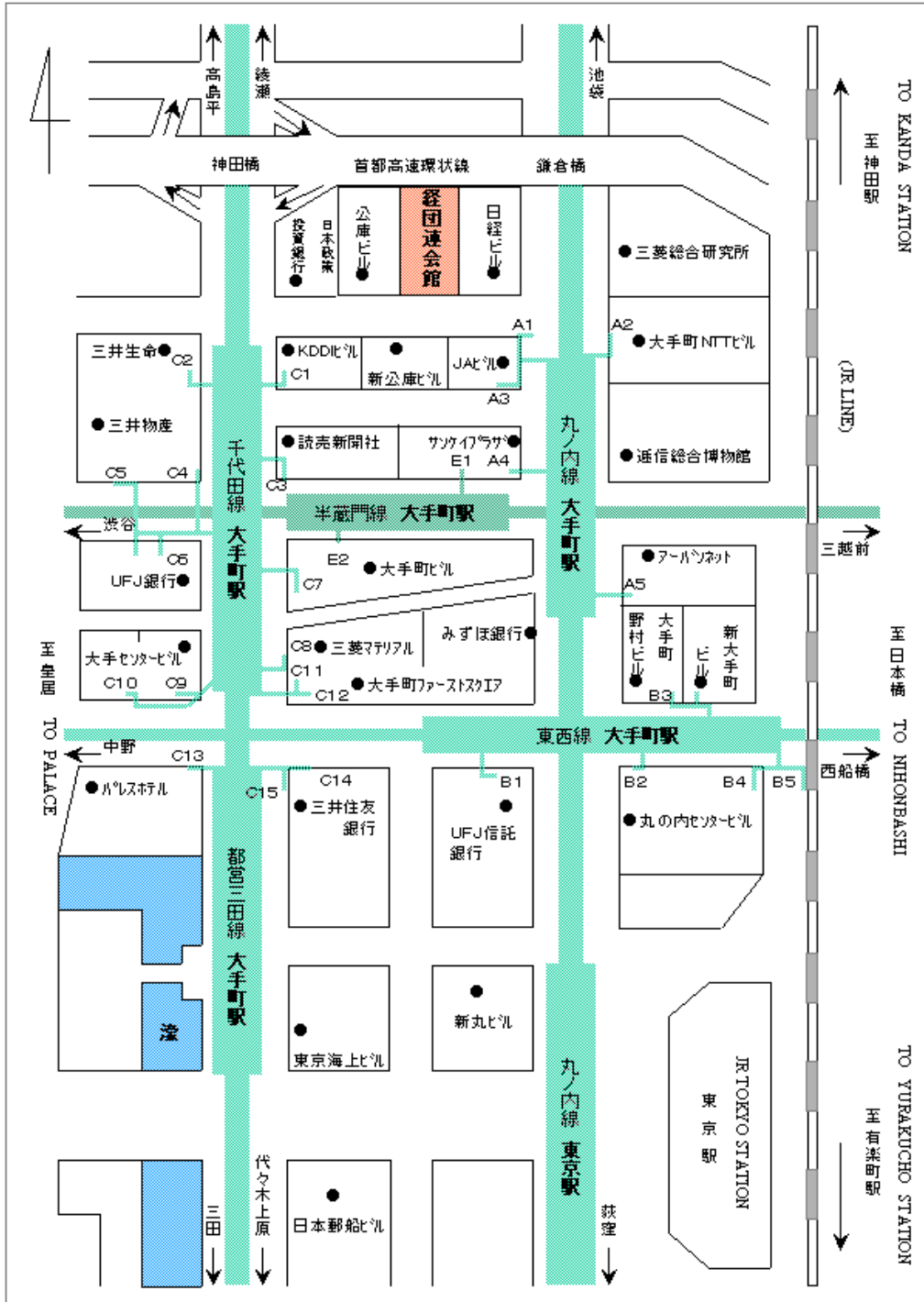
e-mail

# 経団連会館への案内図

〒100-8188 東京都千代田区大手町1-9-4

TEL : 03-5204-1500 <代表>

(地下鉄大手町駅A1またはC1出口が便利です)



★地下鉄丸ノ内線「大手町」駅(A1出口)より 徒歩1分

★駐車場: 120台収容

JR線「東京」駅(丸ノ内北口)より 徒歩15分

(地下1階~3階)

羽田空港より → 浜松町駅 → 東京駅 → 大手町駅 約45分  
モノレール JR線 丸ノ内線

成田空港より → 日暮里駅 → 西日暮里駅 → 大手町駅 約80分  
京成本線特急 JR線 千代田線